

1 教育目標

進んで学び、心豊かで、健やかに生きる児童を育てる

2 学校経営方針

- (1) 日本国憲法、教育基本法並びに長崎県教育方針や教育振興基本計画及び大村市教育方針に基づき、本校と地域の実態をふまえ、人間尊重の精神を基盤に、生き生きとした秩序ある校風の樹立に努める。
- (2) 教育愛を基調として、児童とのふれあいを深め、児童理解と教材研究に裏打ちされた教育実践で、たくましく生き抜く知・徳・体の調和のとれた人間育成に努める。
そのために、本校の教職員は、一人ひとりの子どもとしっかり向き合い、教育者としての使命に燃え、絶えず研修に励み、深い教育愛と優れた指導力を身につけ、一致協力して本校教育の充実発展に努める

3 重点努力目標

- (1) 学び子
正しい判断のできる子・自分の考えを生み深める子・進んで学習に取り組む子
①善悪の判断を行い、自己を見つめ、正しい行動ができる児童の育成
②時と場に応じた行動がとれる児童の育成
③よく考え、課題意識をもって主体的に取り組む児童の育成
④自分の考えを持ち、豊かに表現することのできる児童の育成
⑤学力向上の推進
- (2) 気づき子
人の痛みを感じる子・友達と協力できる子・命あるものを大事にする子
①一人ひとりに心の居場所のある学級・学校づくり
②人権教育・積極的な生徒指導の視点に立った教育の実践
③道徳教育の充実と生命尊重の精神の高揚
④いじめや不登校をつくらない取り組みの強化
⑤正義感や規範意識、社会性を育てる指導の推進
⑥個人面談や保護者面談の推進
- (3) 元気な子
明るい笑顔で元気な子・自ら進んで鍛える子・心身ともに健康な子
①体力向上アクションプランの実践
②生命・健康・安全を守る指導の徹底
③業前・昼休みにおける体力づくりの積極的な推進（らんランタイム等）
④心と体を育む保健指導の充実
⑤「早寝・早起き・朝ご飯」の励行と「食育」による基本的生活習慣の確立
⑥メディアとのよりよい関係を保つ情報モラル教育の充実

4 自己評価

| 領域 | 項目 | 質問内容 | アンケート結果 (最高得点4.0) | | | | 分析及び改善策 |
|-------------|-----------|---|----------------------|-----|-----|-----|--|
| | | | 児童 | 保護者 | 教職員 | 地域 | |
| | | | | | | | |
| 学校運営 | 学校づくり | 「通いたい」「通わせたい」「働きがいがある」「応援したい」学校である。 | 3.2 | 3.4 | 3.4 | 4 | ○地域の方から高い評価を頂いた。今後も引き続き、地域連携を図っていく。 ○保護者評価では「学校運営」の全ての項目で昨年度よりも0.1ポイント程度下がった。信頼される学校づくりに職員一丸となって今後精進していきたい。 ○学校に対する児童評価がどれも昨年度より0.1～0.3ポイント下がった。児童個々の状況を注意深く観察し丁寧な面談・指導等を実施していく。 |
| | 学校行事 | 学校は行事や集会等が充実している。 | 3.5 | 3.4 | 3.3 | | |
| | 不登校対策 | 学校では、児童一人一人が大切にされている。 | 3.2 | 3.2 | 3.3 | | |
| | 二学期制 | 学校では長期休業の前に面談をしたり、行事を行ったりして二学期制のよさを生かしている。 | | | | | |
| | 開かれた学校 | 学校は学校通信や学級通信等で教育方針や学校の様子等をわかりやすく伝えている。 学校は保護者の方と連携して教育活動を行っている。 学校は地域の方と連携して教育活動を行っている。 | | 3.3 | 3.7 | 3.8 | |
| 学力の保障 | 授業改善 | 学習がわかり基礎的な学力が身についている。 | 3.2 | 3.1 | 2.8 | | ○「学力向上プラン」では、児童の意識が高い。動作通信や動作さんへの道の周知、実践が浸透してきている。 ○「家庭学習の習慣化」の項目では、児童の数値に動きはないが、職員の評価が高くなっており、家庭学習の成果が期待されている。今後も家庭との連携を強化し、共通理解・実践へとつなげていきたい。 |
| | | 先生や友達の話をよく聞き、落ち着いて学習している。 | 3.3 | 3.0 | 2.8 | 3.1 | |
| | | 学校は、授業を工夫し個に応じた学習指導を行っている。 | 3.5 | 3.0 | 2.8 | | |
| | 家庭学習 | 家庭学習の習慣化を図る。 | 3.2 | 2.8 | 3.5 | | |
| | 各種学力調査の活用 | 学力向上プランに基づいて指導の充実を図る。 | 3.4 | 3.0 | 3.1 | | |
| 心の教育の充実 | 道徳教育 | 自他のよさに気づき、自尊感情が高い。 | 3.3 | 3.1 | 2.6 | | ○「本を読んでいる」では、昨年度よりも児童の評価が0.1ポイント上がっている。図書室経営の充実によるものだと感じている。 ○「よさに気づき、自尊感情が高い」「いじめを許さない風土がある」については、児童と教職員評価の差が大きい。自尊感情を高めるように褒める指導や、毅然としたいじめへの指導を継続していく。 |
| | | 人の悲しみ等に気づき、いじめを許さない風土がある。 | 3.5 | 3.1 | 2.7 | | |
| | | 自分の役割等に気づき、その仕事を全うする責任感がある。 | 3.4 | 3.1 | 2.7 | | |
| | あいさつ | 元気な挨拶や返事などをしている。 | 3.4 | 3.1 | 2.8 | 3.3 | |
| | 図書館教育 | 進んで本を読んでいる。 | 3.3 | 2.9 | 3.2 | | |
| 健康・安全・環境・食育 | 健康・安全教育 | 学校は、児童の安全に配慮し教育を行っている。 | 3.5 | 3.2 | 3.4 | | ○環境教育について児童・保護者・地域とも高い評価となった。ただ施設面での改善意見が寄せられており、対応を継続していく。 ○食育については、栄養職員による指導や給食通問での取組・お弁当の日等を更に充実させていく。 |
| | | 学校は、児童の健康・体力に配慮し教育を行っている。 | 3.4 | 3.2 | 3.4 | | |
| | 環境教育 | 学校は、校内外をきれいに清掃し、気持ちの良い環境を整えている。 | 3.5 | 3.2 | 3.1 | 3.5 | |
| | 食育 | 各教科等や給食時間に、食に関する指導を行う。 | 3.3 | 3.1 | 3.3 | | |
| 歴史・文化・国際理解 | 歴史・伝統 | 校区の歴史・伝統を大切にしている指導を行う。 | 3.2 | 3.2 | 3.4 | | ○昨年度よりも三者とも評価が低くなった。地域への関心や交流を深めるためにも、総合的な学習の充実や地域行事への積極的な参加を行う。 |
| | 国際理解 | 日本と異なる文化・習慣等を理解し尊重する指導をしている。 | 3.0 | 3.2 | 3.1 | | |